

誓いの言葉

春の心地よく暖かい風を感じられるようになってきたこのよき日に私たちはここ、日本福祉大学に入学しました。本日入学する私たち 1 年生の多くは、ちょうど高校受験の直前に世界的な新型コロナウイルスの感染拡大に直面しました。私たちの高校生活の貴重な 3 年間は、この新型コロナウイルスにより大きな影響を受け、残念ながら充実して過ごすことができたとは言えませんでした。現在は、少しずつ規制が緩和され始めていますが感染症拡大前のような自由な生活に戻ったとは言えません。しかし、今ここにいる 1 年生はこの状況の中でもこの入学式に元気に出席できていることに喜びを感じ、これからの 4 年間の学びと大学生活が充実したものになることを期待しています。

私は小学生の頃から介護の職に就くことが将来の夢でした。その夢を叶えるためにこの日本福祉大学に入学しました。正直なところ、大学ではどのような学習や生活になるのか全く想像がつかず不安な気持ちでいっぱいです。しかし、4 年後に後悔なく自分の夢を達成するために精一杯、日本福祉大学生として大学生活を楽しみ、勉学に励みたいと思っています。とくに私は、私が通う健康科学部だけでなく他の学部、学科の学生とも積極的に交流し、福祉に関連する多くの知識を学び、そして将来、私が介護を担当した方や一緒に働く方が私と出会って良かったと思って貰えるような介護福祉士になりたいです。

これからの 4 年間やその後の人生にたくさんのことが待ち受けていることかと思いますが、日本福祉大学の教育標語である「万人の福祉のために、真実と慈愛と献身を」を体現するためにここでの出会いを大切に、共に学ぶ仲間と切磋琢磨していきたいと思っています。

最後になりますが、私たち新入生一同は先生方や先輩方だけでなく、これまで支えてくださった全ての方に感謝してそれぞれの夢や目標に向かって確実に 1 歩 1 歩進んでいくことをここに誓います。

2023 年 4 月 1 日

新入生代表

健康科学部 リハビリテーション学科 介護学専攻

太田未菜美